

勤務管理21機能概要

Webベースの勤務業務管理を実現

勤務表作成はマウスのドラッグ & ドロップ操作

よりスピーディーな自動作成を実現



GIS

A Solution Company

(株)ジー・アイ・エス

2023年01月

◆ 勤務管理21の特徴(Webベース、オープンソースとの比較)

勤務管理21の特徴

1、Webベースで導入簡単

アプリケーションをサーバにインストールするだけで導入完成。クライアントPCには専用アプリケーションやソフトウェアをインストールする必要はありません。Webブラウザのみでご利用できます。

2、スマートフォン対応

スマートフォンで操作できる画面や機能が充実、看護スタッフは移動や病室巡回しながら勤務内容を確認可能です。

3、クラウド環境の運用

GIS看護勤務管理システムは全てWebベースアプリケーションなので、クラウド環境やクラウド環境の運用に適応しています。クラウド環境運用機能も充実しています。

4、オープンソースを利用

JavaやPostgreSQLなどのオープンソースを利用して開発されたWebベースの看護勤務管理システムです。導入時に別途DBやアプリケーションサーバを購入する必要はありませんので導入費用は安く抑えられます。

5、ご利用できるクライアント数の制限がありません

Webベースアプリケーションのため、クライアントの接続数の制限はありません。施設内の至るところからLANに接続さえすれば、ブラウザから簡単に接続できます。クライアント増設時の作業は必要ない

6、導入後のサポート

導入サーバに対するサポート形式なのでVPN経由にてリモートサポートできます。サポート費用は安く抑えられます。

トラブル対応のパッチ当てやバージョンアップはリモートより直接サーバにのみ実施すれば全てのクライアント環境はリアルタイムに反映します。効率によく、時間的にもかなり短縮できます。

他社の勤務管理システム

(Webベース、オープンソースではないシステムの場合)

1、クライアント<->サーバベース

アプリケーションをサーバにインストールする他、利用するクライアントPCにも専用のアプリケーションやソフトウェアをインストールする必要がありますので、導入時に手間が掛かります。

2、スマートフォン対応できないシステムは多々あります

3、クラウド環境の運用はできない

アプリケーションをWebベースへの変更が必要となります。

4、オープンソースを利用しない場合

DBやアプリケーションサーバを購入する必要がありますので導入費用は約100万~200万高くなります。

5、ご利用できるクライアント数の制限があります

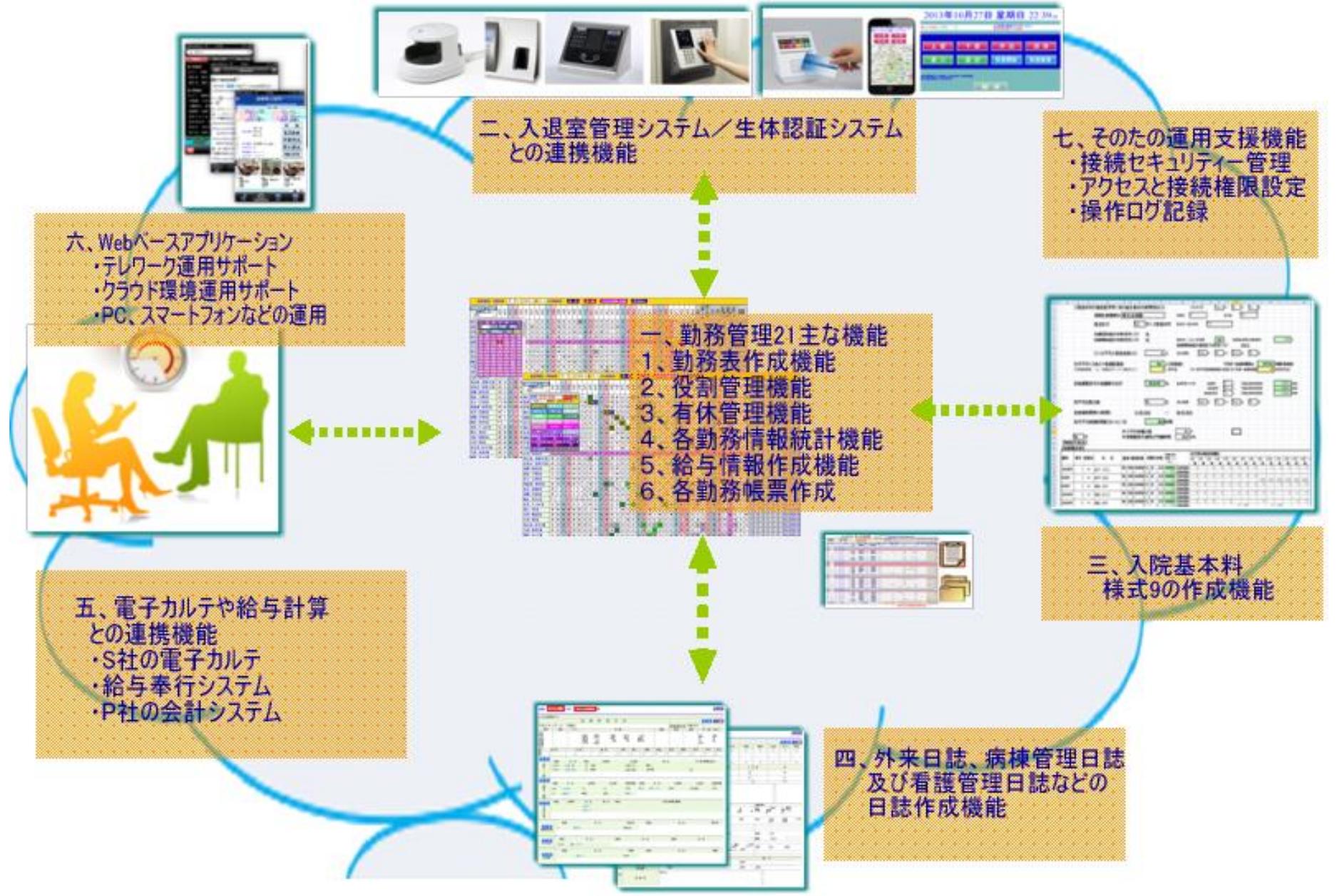
サーバ環境以外、クライアントマシンに専用のアプリケーションを導入する必要がありますので、ご利用台数によりライセンス費が追加されます。

6、導入後のサポート

導入サーバ以外クライアントマシン側の問題なら、リモートサポートは難しいです。現場でのサポートとなりますので費用は安く抑えられない現状です。

トラブル対応のパッチ当てやバージョンアップはサーバ及びクライアント環境両方に実施する必要があります、リモート形式ができない場合、現地にての作業となります。効率は悪く、時間も掛かります。

◆ 勤務管理21システムの概要機能図(クラウド環境導入可)



◆ 勤務管理21システムの特徴:その1

1、様々な業種に合わせた柔軟な勤務管理システム

病院、介護施設など様々な勤務形態を考慮の上作り上げたシステムです。
基本的にマスターデータの調整で対応できますし、特別な仕様でもカスタマイズ可能です。

2、院内はLANで運用

病棟や各部署の出退状況はリアルタイムで確認出来ます。PCのみならずスマートフォンやタブレットPCなら院内のいたるところからブラウザを起動すれば勤務計画・出勤実績の確認及び部署間のローテーション管理を簡単に実現します。

3、優れた操作性を実現

入力操作は、全てブラウザの画面操作となります。マウス及びキーボードのどちらからでも操作ができます。操作は簡単にできるように設計されています。画面に表示されるメッセージに従って操作しますので、はじめてコンピュータを使用される方でも簡単に勤務管理を操作することができます。

4、シミュレーション機能

計画作成は、職員を変えてみたり、何度でも繰り返し作成できるので、勤務体制の見直しや、新しい勤務シフトの試行など、勤務計画のシミュレーションが容易に行えます。

5、スピーディーな自動計算による勤務作成を実現

- ・勤務の人数、勤務パターンなどを設定し、希望を入れれば、勤務計画は自動計算より簡単に作成できます。面倒な作成操作や設定はいりません。
- ・勤務表作成方法は自動計算以外、手動や半自動計算による作成方法もできます。

◆ 勤務管理21システムの特徴:その2

6、禁則チェック及び自動計算で勤務ルールを徹底

勤務表作成に多大な時間を要していますが、自動計算など、強力な自動配置機能により、短時間でしかも作成者の意図を十分に盛り込んだ作成が可能になります。

連続勤務日数のチェックや、禁則の抵触の有無、勤務別必要人数のチェックなど、様々な項目でチェック機能が設定可能なため、禁則チェックが短時間でできます。

また、職員や看護師の勤務実績を考慮した勤務表作成の自動配置も可能です。

7、同時に複数の認証方法をサポート

- ・ID/パスワード認証
 - ・クライアント側のIPの認証
 - ・機能や画面ごとの接続権限認証
- より安全、安心にご利用頂ける環境をご提供いたします。

8、様々な病院形態に合わせた柔軟なシステム構成を提供

勤務管理21には急性期、回復期及び慢性期(療養、精神)などの病院形態の運用をサポートしています。病院形態によって、勤務業務流れや出力帳票の違いを柔軟に対応できます。

9、テレワークやクラウドサービス運用をサポート

- ・LAN環境やインターネット環境での情報交換・情報共有を視野に開発されています。
- ・手軽に導入でき、操作と管理が簡単、クライアント側はブラウザさえあればご利用できます。
- ・院内環境からテレワークやクラウドサービス環境ともご利用頂けます。

◆ 勤務管理21システムの特徴:その3

10、セキュリティーとアクセス権限管理

- ・システムのセキュリティーを向上するため、利用者に対してアクセス権限を設けています。
- ・機能や画面によって利用者のアクセス権限を設定できます。
- ・各機能の権限は簡単に変更することもできます。
- ・セキュリティー対応としてID/パスワードの認証を含め、クライアント側のIP認証も行います。
- ・不正アクセスやトラブルの調査を行うため、全ての操作はログに記録されます。

11、他の部門システムとの連携機能

①入退室管理システム／生体認証システムとの連携

入退室管理システム／生体認証システムからの出退勤時間を読み込み、勤務管理の出退勤記録、残業時間の計算及び給与情報作成として連携できます。

②電子カルテの看護支援や病床管理との連動

勤務管理21は病院様が導入されている電子カルテにある看護支援や病床管理との連携IFをサポートしています。病院様日々作成している病棟管理日誌及び看護管理日誌の作成に必要な勤務情報を送信できます。

③人事管理システム、給与計算システムや他社の勤怠管理システムとの連携

- ・勤務管理21にて日々の運用で集計した職員有休実績情報を人事管理システムへの送信
- ・勤務管理21にて毎月作成した給与情報を給与計算システムや他社の勤怠管理システムへの送信
(ExcelやCSV出力フォーマット、連携時に出力フォーマットの調整が必要となります)

◆ 勤務管理21システム機能:その1

1、マスタ管理機能

部署・病棟や職員から勤務形態、禁則など及び勤務作成必要な情報はマスタにて管理及び設定できます。

2、部署勤務の作成機能(希望、計画及び実績)

院内全ての部署・病棟は勤務表を作成できます。

- ・手動、半自動及び全自動で勤務表を作成できます。
- ・勤務希望、予定及び実績を管理ができます。
- ・院内の勤務規則や勤務ルールに従って、月の勤務計画を自動計算できます。
- ・作成した勤務計画を勤務実績として保存できます
- ・連続勤務日数のチェックや、禁則の抵触の有無、勤務別必要人数のチェックなどができます。

3、出退勤時間や勤務実績の集計機能

タイムカード連携機能を使えば、他社の入退室管理システム／生体認証システムが作成された出退勤時間を読み込み、勤務実績に合わせれば早退や遅刻など残業時間計算や給与情報作成も可能です。

4、有休管理機能

- ・半休、欠勤、有休日数、起算日(付与日)の管理から代休や振替などの取得管理や有休繰越機能はできます。
- ・運用時に有休ルールの変更や調整もできます。
- ・勤務表作成時に有休日数チェックはできます。

5、帳票作成及び出力機能

出退勤記録、個人勤務予定、個人有休状況、各週報、月報などの約20種類の勤務関連帳票をPDFファイルやExcel、CSVなどに出力できます。

◆ 勤務管理21システム機能:その2

6、入院基本料届出の様式9の作成機能

日々の勤務管理を運用すれば、毎月の勤務集計結果を自動的に様式9Excelファイルに出力され、統計されます。

7、看護師の研修経歴や職務経歴を管理する機能

- ・看護師の研修経歴を記録し、管理できます。
- ・看護師の職務経歴を記録し、管理できます。

8、役割管理機能

- ・勤務作成時に看護師の役割はマウス操作で簡単に追加や更新できます。
- ・作成した役割情報をExcelファイルへの出力ができます。

9、院内カレンダーや行事管理機能

- ・院内カレンダーの登録や変更ができます。その内容を各勤務情報画面へ反映できます。
- ・部署・病棟ごとで行事登録や変更ができます。その内容を各勤務情報画面へ反映できます。

10、スマートフォン操作機能

- ・一般社員はスマートフォンで自分の勤務予定と有休情報を閲覧できます。
- ・管理職はスマートフォンで自分の勤務予定と有休情報を閲覧できます。
- ・管理職はスマートフォンで所属部署全員分の勤務予定と有休情報を閲覧できます。

11、セキュリティとアクセス権限管理機能

- ・システムのセキュリティを向上するため、利用者に対してアクセス権限を設けています。利用者に対して、アクセス権限は機能や画面ごとで設定できます。
- ・また、テレワーク運用やクラウドサービス利用時のセキュリティ対応として、ID/パスワードの認証を含め、クライアント側のIP認証も行います。
- ・不正アクセスやトラブルの調査を行うため、全ての操作はログに記録されます。

◆ 勤務管理21システム機能:その3

12、システムやDBバックアップ機能

- ・勤務管理21システム更新時やパッチ当て時にご利用の勤務管理21システムのバックアップを行います。
- ・毎日のデータベース自動バックアップ機能ができます。
- ・バックアップ内容は院内ご指定の共有フォルダーへ出力できます。

13、運用時のサポート機能

- ・院内の勤務業務フローに合わせて運用手順のご提案をサポート致します。
- ・導入時や年度末の職員入れ替え時に各マスタ情報の一括登録機能ができます。
- ・運用時に毎日のデータベース自動バックアップが実施されますので、安心して勤務管理21をご利用頂けます。
- ・運用時に全ての操作にはログが記録されますので不正操作や操作ミスを防ぐことができます。
- ・運用時に院内の勤務業務フローを変更する際に、勤務管理21の運用手順を変更できます。

◆ 勤務管理21システムのオプション機能

1、一般部署向けの日報作成機能(オプション)

毎日の勤務に関する作業内容や進捗を管理する部署には日報作成機能を提供します。上司は部下が作成した日報へのコメントやメモを追加することができます。

2、給与情報作成機能(オプション)

- ・実労働日数及び労働時間の自動集計ができます。
- ・入退室管理システム／生体認証システムと連携で残業時間の自動集計ができます。
- ・一般職員から医師、看護師などの資格情報管理ができます。
- ・一般職員から医師、看護師などの資格手当の自動集計ができます。
- ・一般職員から医師、看護師などの業務手当の自動集計ができます。
- ・作成した給与情報を奉行システムや給与計算システムへの送信できます。

3、タイムカード機能(オプション)

- ・入退室管理システム／生体認証システムから出退勤情報を読み込むことができます。
- ・画面にて出退勤時間を管理できます。
- ・上司や人事責任者は職員や看護師の出退勤時間に対して承認、一括承認及び変更することが出来ます。

4、人事管理システム、給与計算システムや他社の勤怠管理システムとの連携機能

- ・人事管理システムへの有休実績情報をCSV出力できます。
- ・給与計算システムへの給与情報をExcelファイル出力できます。
- ・他社の勤怠管理への有休や勤務実績情報をCSV出力できます。

5、病棟管理日誌と看護管理日誌の作成支援機能(オプション)

- ・電子カルテシステムとの職員情報連携機能(CSVやXML形式で連携する)。
- ・電子カルテの看護支援システムが外来日誌、病棟管理日誌及び看護管理日誌を作成する際に必要な看護師勤務情報を送ることはできます。